



作成日 2012/03/19
改訂日 2018/04/01

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 キャボジール (GHS)
 製品コード CE-F02-1242
 供給者の会社名称 宇部興産建材株式会社
 住所 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館
 電話番号 03-5419-6206
 FAX番号 03-5419-6265

2. 危険有害性の要約 GHS分類

分類基準に該当しない

GHSラベル要素

危険有害性情報 H333 吸入すると有害のおそれ
 H335 呼吸器への刺激のおそれ
 粉塵濃度が高い場合には刺激感を生じる事があります。
 皮膚が乾燥することがあります。

注意書き
予防策 粉じん、煙を吸入しないこと。(P260)
 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)

対応 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
 気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。(P314)
 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。(P332+P313)

保管
廃棄 換気の良い場所で保管すること。(P403)
 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
表面処理 SiO ₂	100%	不明			67762-90-7

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合

水で15分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

		気分が悪い時は、医師に連絡すること。
5. 火災時の措置		
消火剤		この製品自体は、燃焼しない。
特有の危険有害性		それ自身には火災による危険有害性は無い。
消火を行う者の保護		消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する
6. 漏出時の措置		
人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置		立ち入る前に、密閉された場所を換気する。
環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法 及び機材		作業者は適切な保護具(『8. ばく露防止及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 粉塵が飛散しないようにする。 飛散したシリカは、望ましくは掃除機で集塵し、処分する為の適当な容器に入れてください。
7. 取扱い及び保管上の注意		
取扱い		皮膚に触れないようにする。 眼に入らないようにする。 粉塵を吸入しない。
保管	技術的対策 安全取扱注意事項 安全な保管条件	情報なし 情報なし 揮発性化学薬品から離れた、涼しく乾燥した場所に保管すること。 150°C以下で保管。 最初の容器内でのみ保管すること。
8. ばく露防止及び保護措置		
保護具	呼吸器の保護具	ばく露の可能性のあるときは、送気マスク、空気呼吸器、又は酸素呼吸器を着用する。 呼吸器保護具を着用すること。
	手の保護具	保護手袋を着用すること。
	眼の保護具	ゴーグル等の保護眼鏡を着用する。
	皮膚及び身体の保護具	乾燥することがあるため、皮膚に接触する前に防護用クリームを塗る。
9. 物理的及び化学的性質		
外観	物理的状態	固体
	形状	固体(粉末)
	色	白色
臭い		無臭
臭いのしきい(閾)値		データなし
pH		データなし
融点・凝固点		1700°C(近似値)
沸点、初留点及び沸騰範囲		2230°C
引火点		データなし
蒸発速度		データなし
燃焼性(固体、気体)		データなし
燃焼又は爆発範囲	下限	データなし
	上限	データなし
蒸気圧		データなし
蒸気密度		データなし
比重(密度)		1.8g/cm ³
溶解度		水に不溶

n-オクタノール／水分配 係数		データなし
自然発火温度		データなし
分解温度		データなし
粘度(粘性率)		データなし
動粘性率		データなし
10. 安定性及び反応性		
反応性		情報なし
化学的安定性		通常の保管条件/取り扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性		安定。しかし、150℃以上の場合、ある種の化学的分解が起きる。
避けるべき条件		150℃以上の高温。
危険有害な分解生成物		一酸化炭素及び二酸化炭素。
11. 有害性情報		情報なし
12. 環境影響情報		情報なし
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄する。
汚染容器及び包装		残余廃棄物と同様に産業廃棄物として処理する。
14. 輸送上の注意		
国際規制	海上規制情報 Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code	該当しない Not applicable Not applicable
国内規制	航空規制情報 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL 73/78 附 属書II 及びIBC コー ドによるばら積み輸 送される液体物質 航空規制情報	該当しない 該当しない 該当しない 非該当 非該当 該当しない
15. 適用法令		
消防法		非危険物
16. その他の情報		
記載内容の取扱い		記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常の手取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。